

Special Interview (3月号 表紙の顔)

## 坂本かや × 坂本就馬

SAKAMOTO KAYA

SAKAMOTO SHUMA

「私が結果を残せているのは就馬がいたおかげ。  
練習中の1ゲームマッチで鍛えられました」(かや)

16歳でプロ入りした姉・坂本かやを追って昨年のプロテストを受け、ナショナルチームメンバーの安里秀策に次ぐ2位の成績で合格を勝ち取り、大学生プロとなった弟・就馬。アマチュア時代の実績は姉に譲るが、プロ1年目の成績では上回り、末席ながらシード入りも果たした。男女共催大会の多い今期、若き姉弟そろっての活躍に期待がかかる。(PHOTO: 馬場高志)

## プロ1年目の成績は姉&lt;弟

—以前に取材したとき、かやプロがボウリングを始めたのは小4のとき、家族4人で投げに行ったのがきっかけだったと聞きました。ということは、そこに就馬プロもいたわけですね。

**就馬** はい、いました。

—それからずっと、姉弟一緒に歩んでこられた。

**就馬** そうですね。練習するときも、リーグ戦やプロチャレに出るときも一緒に、いつも同じボックスで投げていました。

**かや** 二人とも今泉(秀規=46期)プロに指導を受けて、中学生や高校生のときは一緒に、いろいろなプロのチャレンジにも行ってました。

—ともにナショナルチームには目もくれず、プロ一直線でした。お姉さんは中学でも高校でも日本一になっていますが、就馬プロは?

**就馬** 中3のときに全中で2位、愛媛国体のダブルス戦(=少年男子の部。パートナーは畑秀明選手)で優勝しましたが、それぐらいですね(苦笑)。

—でも、昨年はデビュー戦の関西オープンでいきなり12位に入賞したのをはじめ、レギュラーツアーの4大会で賞金を獲得。シード入りも果たして、1年目の成績はお姉さんを上回りました。大会で緊張することはなかったのですか?

**就馬** 関西オープンのおときはむちゃくちゃ緊張しました。プロの大会にプロとして出るのは初めてだったので、アマチュア時代とはトーナメント会場の雰囲気も違って感じました。

—一方、かやプロは3勝した前年とは別人のように昨年は長く不振が続きました。

**かや** 半分くらいの大会で予選落ちしましたからね(苦笑)。いろいろ原因はあると思うん

ですけど、追われる立場になったことがプレッシャーになって、ずっと焦っていたような気がします。

—それでも最終戦の全日本で3位と持ち直して、先日のオールスター戦も4位。スランプは抜け出したのでは?

**かや** 抜け出したと言っているのかどうかは分かりませんが、全日本はシーズンの締めくりなので、自分をめっちゃ追い込んで、予選の1ゲーム目から気を張って投げた結果がいい方に出ました。で、今年のオールスターは3年前に優勝したときと同じ得意なコンディションだったので、自信を持って投げられた。やっぱり気持ちの部分大きいですね。

**かや** 私的には彼のボウリングがよく分からないというか、何から何まで真逆な感じなので、技術的な面で話をするにはないです。でも、就馬がプロになる前から、練習中によく1ゲームマッチをやっていて、そこで鍛えられた部分は大きいと思いますね。

—スコアを付けて勝負する?

**かや** そうです。お互い負けず嫌いだし、一緒に練習しているからこそ負けたくないと思うし。私がプロになって結果を残せているのも、就馬がいて、そうしたことを積み重ねていったおかげかもしれない。両親はボウラーではないので、家族で私の気持ちをいちばん分かってくれるのも就馬です。

西オープンに向けて、気合を入れて練習しています。今年は男女共催で、かやも2年前の関西オープンでは2位だったので、二人で上位に行けたらいいですね。

—姉弟プロということで期待が膨らむのは、男女共催の大会での同時優勝です。

**かや** それができたら最高ですね(笑)。

**就馬** その夢を叶えるにはボクが頑張らないと(苦笑)。かやのほうには常にチャンスがあると思うので…気を引き締めて頑張ります。

## 今後の目標と将来的な夢は?

—ところで、お二人は今も実家住まいですか?

**かや** はい。家族4人で暮らしています。なので就馬とも、一緒にいる時間は長いですね。

—普段の姉弟仲は?

**かや** いいほうだと思います。子どものころも今も、ささいなことでもちょっとケンカはしますけど。

**就馬** ケンカしても、ボウリング場に行くとき自然に仲直りしている感じです。

**かや** お客様の前でケンカを続けるわけにはいかないです(笑)。

—大会や仕事のないオフの日は?

**かや** さすがに就馬と外に遊びに行くことはないですけど、二人ともお笑いが好きで、『M-1』とかがあると一緒にテレビの前で盛り上がっています。

**就馬** 音楽の趣味も合うよね。

**かや** そうだね。最近だと、バウンディ(Vaundy=19歳のシンガーソングライター)には二人ともハマりました。

—最後に今後の夢と目標を。

**就馬** まずはトーナメントで優勝することです。姉弟同時優勝も狙いたいけど、ランキングも



▲とても仲のいい坂本姉弟。そろって取材を受けたのは今回が初めてだという

二人同時に1位だったらカッコいいかな、と(笑)。将来的にはアメリカに行って、PBAで投げることが夢です。

**かや** 私はまだ、海外で投げることにしては実感がないかな。10代でプロになったので、20代のうちに20勝して永久シード権を取るのが目標です。将来的には姫路麗プロのように、みんなに憧れられるようなプロになりたいですね。

—若いお二人がそろって活躍すれば、プロボウリング界はさらに盛り上がりませんか?

**かや** 若いといっても、私より若いプロがどんどん出てきているので、これからは姉弟でいい話題を提供できるように頑張ります(笑)。

取材協力: 永山コパボウル

さかもと・かや/2000年1月17日生まれ、神奈川県出身。156㌢、右投げ。16年プロ入り(49期/ライセンスNo.544)。優勝4回。20-21年度ポイントランキング2位(213.21AVG)。永山コパボウル所属。

☆

さかもと・しゅうま/2002年6月4日生まれ、神奈川県出身。163㌢、右投げ。21年プロ入り(59期/ライセンスNo.1424)。20-21年度ポイントランキング48位(210.00AVG)。フリー



▲(左)姉・かやのローダウン投法は“ギネス女王”斉藤志乃がも絶賛し、期待を寄せている(右)弟・就馬も小柄ながらパワフルなボウリングが魅力。将来はPBAのトーナメントで投げるのが夢だという

## ボウリングスタイルは真逆

—お二人と一緒に練習するとき、お互いにアドバイスし合ったりするのですか?

—お姉さんの初優勝は3年目の新人戦、18歳のときでした。就馬プロも、10代優勝のチャンスがあと2回残っています。就馬 そうですね。今は次の関